

## 【方言調教】「落とし前、つけてもらうで？」関西弁ドS社長の執拗な寸止め教育 ～絶頂許可まで刻まれる10カウント～

サンプル（一部抜粋）

【社長室】

「...謝りに来てもらった所悪いけど、納品ミスは笑われへんミスやで。  
一体どんな管理してんの。」

（ぎしっと深く椅子に腰掛ける音）

「...もう謝罪はええねん。  
ただ、どう落とし前つけんねんって聞いてんねん。」

「...もう君の所と取引せんでもええんか？  
ちゃうやろ。  
困るんは、あんたんこの会社やろ。」

「...なんでもするから許してください...？」

（楽しそうに笑う）

「...その一言を待ってたんよ。」

---

「...何泣いてんの。」

「...イきたくてしょうがないんか。  
...まだ寸止め3回目やで。  
3回で限界なわけないやん。」

「...あと7回はがんばろっか。」

「大丈夫大丈夫。  
いけるって。  
ちゃんとコントロールしたるから。」

「...楽しいよ。  
俺の指先一つで、君の快楽を操作できるんやから。」

---

「5～。ほら、あと半分やで。  
頑張れ頑張れ。」

---

「ん？  
誰もイかせてあげるなんて言ってないけど？  
あと2回やん。  
頑張れ。」